



フィット・スーパーグラントサポート・ロック

■フィット・スーパーグラントサポート・ロックの特徴

根鉢回転を防止する二箇所の「ロック機能」を新たに追加！

街路樹・建築外構に
適した「フィットSGS」が
更に進化しました！

New!

「根鉢ロックピン」



滑りやすい「根鉢の肩」をロックし
回転を防止します。

New!

「根鉢ロックベース」



滑りやすい「根鉢の底」をロック
し、横ズレを防ぎます。

「部分分解ベルト」

幹がベルトに食い込む事を
防ぎます。

「肩パット+アジャスター」

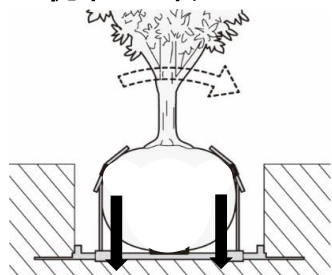
4段階の高さ調整で根鉢にジ
ヤストフィット。根鉢を面でしっ
かり支える事ができます。
打ち込み時に倒せるので施
工の邪魔にもなりません。

「スライドアンカー」

植穴基準に合わせて
スライドできます

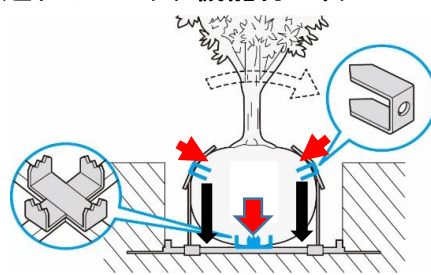
ロック機能
特許申請中

従来のフィットSGS



従来のフィットSGSはベルトで下方向に締め付ける
事で根鉢の回転を防止していました。
しかし、ベルト締め込みの「具合」は施工する人によ
って差が生まれてしまい、十分な締め込みが行わ
れていない場合があります。

進化したロック機能付フィットSGS



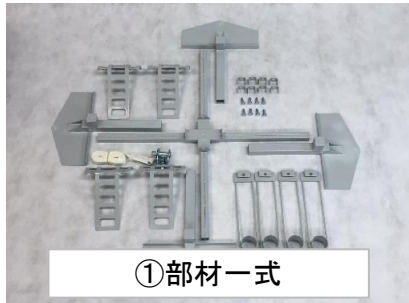
根鉢の回転を防止する2箇所のロック機能は
・根鉢を置くだけ
・ボルトを根元まで締めこむだけ
なので、施工者の感覚に左右されず正しい施工が
可能です。

■必要工具

- 大ハンマー(スライドアンカー打込み用) ●ラチェット17mm(ウインチ締め込み用) ●インパクトドリル17mm(根鉢ロックピン用)
- モンキーレンチ もしくはスパナ(S・MはM6用サイズ 2L~4LはM10用サイズ)(アジャスター取り付け用) ●カッター(ベルト切断用)

■ 施工手順

※画像はフィットSGSロッカーMでの施工です



①部材一式



②アンカー打設



③クッション土入れ



④根鉢設置



⑤肩パット・ベルト設置



⑥ベルト締め込み



⑦根鉢ロックピン取り付け



⑧客土埋め戻し前



⑨設置完了

補足1: ③クッション土を入れたあと、「ロックベース」が見えるように土を除去して下さい。

補足2: ④「ロックベース」はベルトを締め込むことで根鉢底に食い込むため、「立ち」の調整時に邪魔になるなどの影響ありません。

補足3: ⑦「ロックピン」は、ベルトの締め込み完了後に取り付けて下さい。(ベルト締め込み後、肩パットの位置が固定されてから)

■ 対応樹木規格

(単位:m)

品番	幹周(C)	樹高(H)	標準根鉢径	対応可能根鉢高	最小植穴径	最大植穴径
SGSロッカー-S	0.10~0.19	2.5~3.5	0.38~0.47	0.27~0.40	0.75	0.85
SGSロッカー-M	0.20~0.29	3.0~5.0	0.57~0.66	0.36~0.53	0.99	1.11
SGSロッカー-L	0.25~0.34	4.0~6.0	0.66~0.71	0.45~0.71	1.11	1.17
SGSロッカー-2L	0.35~0.59	~7.0	0.9~1.13	0.58~0.84	1.41	1.71
SGSロッカー-3L	0.50~0.74	~8.0	1.13~1.41	0.68~1.00	1.61	2.07
SGSロッカー-4L	0.70~0.89	~10.0	1.41~1.7	0.76~1.15	1.99	2.44

※上記樹木規格に合わない場合は別途ご相談ください。

※最小植穴径より小さくなりますと地下支柱がセットできませんのでご注意ください

※最大植穴径より大きくなりますと抵抗板が打ち込めなくなりますのでご注意ください

■ 使用上の注意

- ① 肩パットの高さ調整は根鉢の高さにあわせてください。高さにあっていない場合、しっかりホールドできないことがあります。
- ② 樹木の立て込みを行う前には、根鉢と埋め戻し土との間に隙間が空かないよう調整用の土を薄く敷き均してください。
- ③ ウインチベルトの巻き取りの力によって、ウインチ方向に樹木(根鉢)が手繰り寄せられることがあります。それを見込んでウインチ付肩パットと対角線方向に樹木(根鉢)を少し傾けておくと、樹木の「立ち」が合わせやすくなります。(ウインチ付を2個以上使用する型番は1つだけのウインチを強く締め付けずに、2つ同時もしくは少しづつ締め込みをお願いします)
- ④ 屋上緑化等での御使用で、非分解性ベルトの要望がある場合は事前にご連絡下さい。
尚、非分解性ベルトは樹木活着後、管理等で取り外していただきますようお願いいたします。
- ⑤ 対応樹木規格から外れる場合は、型番の再検討をお願いします。
- ⑥ 水極め後にベルトが緩んでいる場合がありますので、翌日、ウインチの増し締めを行ってください。
- ⑦ 仕様は予告なく変更になる事があります。



東邦レオ株式会社 <http://www.toho-leo.co.jp>

● 緑化関連事業部

東京事務所 〒170-0004 東京都豊島区北大塚1-15-5 TEL. 03-5907-5500(代)
 名古屋事務所 〒453-0056 名古屋市中村区砂田町2-1 TEL. 052-419-1860(代)
 大阪事務所 〒540-0005 大阪市中央区上町1-1-28 TEL. 06-6767-1110(代)
 福岡事務所 〒810-0888 福岡市博多区板付5-10-18 TEL. 092-687-7120(代)